

事業計画書

事業名	いのちの誕生を地域で祝う「Birth Gift」事業
実施場所	沼津市内
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2025年6月1日～2026年3月31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

このまちに誕生した命を地域でお祝いし、地域で支え、育していく事業。

行政、企業、団体、個人が連携して、それぞれの「子育て応援のカタチ」を冊子『Birth Gift』にまとめる。沼津市保健センターと連携し、新生児訪問の際に保健師より赤ちゃんが誕生した家庭にギフトとして配布。親子のニーズを把握し、心あるまちの事業者と連携し、心温まる質の高いギフトに仕立て、提供していく。また、BirthGift事業2年目は、産後の親子にとって人と繋がるリアルな居場所の招待状をBirthGiftと同封し、支援を図る。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

【課題】

- ・核家族化に伴う親子の孤立・少子化・地域の繋がりの希薄化・子育てしやすい自治体ランキング圏外・人口流出・人口減少等
- ・子育てを応援する事業者がいることを子育て中の親子が知らない、出会えない。
- ・産後の親子がママ友等を作る居場所が少ない（行政支援のあの支援）

【目的】このまち（行政、民間企業、団体、個人）の架け橋となり、いのちの誕生を地域ぐるみで祝い、支え、育てる、親子と社会と地域を繋げる小さな仕組みを作る。この事業を通じて、子育てを応援するたくさんの人にお会いきっかけを作ることで、子育てしながらこのまちを楽しむ人、このまちで子育てをし、このまちで暮らすことを誇りに思う人を増やす。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。

	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。</p> <p>※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。</p>
2025. 6	<p>【実施内容】 このまちに誕生した命を地域でお祝いし、地域で支え、育てていく事業。行政、企業、団体、個人が連携して、それぞれの「子育て応援のカタチ」を冊子『Birth Gift』にまとめる。沼津市保健センターと連携し、新生児訪問の際に保健師より赤ちゃんが誕生した家庭にギフトとして配布。親子のニーズを把握し、心あるまちの事業者と連携し、心温まる質の高いギフトに仕立て、提供していく。また、BirthGift事業2年目は、産後の親子にとって人と繋がるリアルな居場所の招待状をBirthGiftと同封し、支援を図る。</p> <p>【実施スケジュール】</p> <p>子育て応援企業、団体、個人のリスト化 2026年度版 冊子デザインミーティング 居場所（母子交流）日程、内容、講師決定 ※2025.6～2026.3まで毎月開催</p> <p>金融機関（静岡銀行）事業連携 静岡銀行 BirthGiftプロジェクトチーム（BirthGiftの協賛とともに銀行ができる地域共創、子育て支援に考えるチームを作ってくれました）と2027年度版（体重通帳計画含む）ミーティングを3か月に1回開催する。</p>
2025. 7～12	<p>子育て応援企業、団体、個人交渉回り それぞれの「子育て応援のカタチ」をヒアリング 例）七五三のお祝いの食事1000円引き券 例）お誕生日の撮影時A4引き伸ばし写真プレゼント 例）産後ヨガ1回無料サービス</p> <p>など</p>
2025. 12	初年度掲載事業者へ2026年度の冊子掲載確認
2026. 1	子育て応援企業、団体、個人ページ作成
2026. 2	冊子掲載内容確認作業
2026. 3	<p>冊子入稿</p> <p>完成 配布 行政や新聞社に周知協力交渉</p> <p>【実施場所】沼津市内 ※2026年度版は清水町にもエリアを広げる予定 【参加対象】赤ちゃんが誕生した世帯 ※沼津市保健センターと連携して新生児訪問の際に保健師から各世帯に配布 【人員配置】交渉ヒアリング担当2名・デザイン担当1名・事務担当2名 【連携事業者】 ◎企業・団体・個人→冊子掲載連携</p>

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

行政、民間企業、団体、個人がそれぞれの「子育て応援のカタチ」で連携し、子育て世代に向けたサービスの提供は、それぞれにとってのWIN（社会貢献の場を求める企業や、子育て支援に関わりたい団体・個人など）がわかりやすい事業となるため、連携土台ができてしまえば、持続可能な事業が確立されていくことが想定される。長年に渡り子育て支援に関わってきた当法人だからこそ、親子のニーズを把握し、心あるまちの事業者を繋げ、仕立てることができる。従来のフリーペーパー（各所に置いてあり、誰でももらうことのできる）と異なり、誰のため（対象）を提示し、親子の出会いに繋がる『Birth Gift』は、親子にとっての特別感と、このまちで子育てる価値の創出に発展すると考える。本事業によってできた『Birth Gift』が、地域の子育て応援の輪となり、冊子を手にした親子が、子育てを応援するまちの人と出会い、まちを楽しむ機会を得ることで、地域愛を育み、沼津市が掲げる「誰もが安心して子どもを産み育てることができるまち・沼津」の実現の一助となることができる。

全国的にもこのような民間事業者を連携させた子育て支援事例がないため、話題性ある事業に成長、定着させていくことを目指す。

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。 冊子掲載企業・団体・個人数 5件追加（協賛数）	指標の検証方法	※左記指標の検証方法を記載してください。 冊子掲載企業・団体・個人の数
------	---	---------	--

◎評価の視点に合致していることの説明

※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的必要性	※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。 沼津市内では、行政・企業・団体・個人が連携し、当事者の金銭的負担なく継続して行われている子育て支援事業の事例は少ない。特に、産後の親子がママ友などの仲間づくりや相談ができるリアルな居場所は限られており、行政の支援が一段落した後の継続的な支援の場が不足しているのが現状である。民間主導で子育て支援を持続可能にする仕組みは、地域の子育て環境の向上に寄与する。多様な主体（行政・企業・団体・個人）の「子育て応援のカタチ」をそれぞれのWINに繋げる連携は、地域に必要な取り組みであり、親子の孤立や不安の軽減、地域とのつながりの創出に繋がる。まち・人・子育てを結ぶ、社会的意義のある事業である。
地域性	※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 核家族化による孤立、地域との関係の希薄化、人口流出などが地域課題として挙げられるなか、本事業は、地域資源である「人」の想いに着目し、行政・企業・団体・個人が連携した冊子『Birth Gift』を通じて、子育て世帯とまちをつなぐ機会を提供する。地域の子育て応援の力を可視化し、必要とする親子に届けることで、沼津市が掲げる「安心して子どもを産み育てるまち」の実現に寄与する。親子と地域との出会いが孤立を防ぎ、精神的な負担の軽減にもつながる。
独創性	※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 民間主導で多様な主体（行政・企業・団体・個人）の「子育て応援のカタチ」を結集し、連携によって子育て支援を届けるという本事業は、沼津市独自の新たな取り組みであり、全国的にも類を見ない事例である。初年度から39件の協力を得られたことからも、共感と話題性のある事業としての広がりが期待できる。地域で子育てを応援するという体験が、親子にとっての幸せな記録となり、SNSでの発信などの自発的な広報にもつながる。今後、静岡銀行と連携し、静岡銀行さんの協力を得て、出生時の体重の金額で通帳を作った親子に対し、『Birth Gift』をプレゼントすることを検討しており、地元との長期的な関係構築にも発展性がある。
実現性	※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。

	当法人は18年間にわたり、行政・企業・団体と連携しながら子育て支援を継続してきた実績がある。昨年度は、掲載目標10件に対し、39件の協力を得ことができ、持続可能な連携体制の基盤を築いた。今年度から冊子運用を開始し、親子にとって魅力的な内容を提供するとともに、応援する側にもPR効果というメリットがあり、長期的な関係構築が可能である。広報面では、当団体・Proud NUMAZU kosodate・他子育て支援団体などによるSNSでの情報発信、新聞取材、沼津市保健センターとの連携による案内配布など、多方面からの周知が可能である。
発展性	<p>※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。</p> <p>本冊子は年1回の更新を予定しており、連携先の増加による内容の充実が期待される。実施初年度から大きな共感と協力を得たことからも、本事業の継続性と発展性は高い。課題への柔軟な対応と丁寧な関係構築を続けることで、支援者の輪が広がり、資金確保や継続にもつながる。親子にとって、地域と繋がることが「特別な体験」となり、「このまちで子育てしてよかった」と感じられるきっかけとなることを目指す。今後は、他地域での展開も視野に入れ、広域的な子育て支援のモデルとして発信していきたい。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

本冊子の運用初年度となる今年度は、実際の運用を通じて見えてくる課題に柔軟に対応しながら、既にご協力・ご協賛いただいている皆様と信頼関係を深め、次年度以降も継続的に関わつていただけるよう丁寧に取り組んでいく。また、子育てを応援したいという思いを持つ企業・団体・個人はまだ多く存在していると感じており、新たな協賛・協力者の発掘にも注力する。次年度以降も、サービスを「提供する側」「受け取る側」「運営する私たち」、そして「地域」にとっても意義ある“四方よし”的な事業として成長できるよう、一つひとつの出会いを大切にしながら、信頼関係を構築していく。その上で、冊子の内容をさらに充実させつつ、親子の居場所となるリアルな場も提供しながら、より多くの親子に届くよう展開していく。

次年度助成期間が終了するまでに、自力で持続可能な体制を確立することを目指し、運営基盤の強化、協力先との連携強化、資金確保の方策などを整えていく。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。

昨年度は、冊子『Birth Gift』の制作と、企業・団体・個人からの協力を得ることに注力した。目標としていた10件を大きく上回る39件の協力をいただき、完成した冊子をお届けしたところ、協力各所から冊子の内容に対する高い評価を得た。

親子が実際にギフトを受け取る段階は今年度からとなります。冊子を受け取ることで地域とのつながりを深め、子育てを支援する輪が広がることを期待しています。実際の受け取り状況や親子の感想、親子にGiftを提供する協力企業、団体、個人の感想、利用状況などに関する数字は今年度の実施後に集計し、さらに改善を図る予定です。今後は、より多くの協力者を募り、次年度以降に向けて事業をさらに発展させていきます。